

赤潮診断カード

調査年月日	令和8年6月8日	7:30～	着色域なし			
調査者	遊子支所・水産研究センター					
出現状況	発生年月日	場所	発生範囲			
		遊子支所管内	下記の通り			
被害状況	- プランクトン検査のため持込み					
種類 / 地点番号 採水層	①	②	③	④	⑤	⑥
	6.0m	6.0m	3.0m	3.0m	6.0m	15.0m
カレニア・ミキモトイ	660	1,055	35	200	500	70
ゴニオラックス・ポリグラマ	460	0	0	25	0	0
種類 / 地点番号 採水層	⑦	A	B	C		
	6.0m	6.0m	3.0m	6.0m		
カレニア・ミキモトイ	90	1,420	325	620		
ゴニオラックス・ポリグラマ	10	60	40	50		
指導状況	危険濃度を上回る最大1,420cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されました。海色の変化に注意するとともに、餌止めを行うなど魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。					
	【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL ゴニオラックス・ポリグラマ(赤潮原因種) 10,000cells/mL					

